

# 部品交換要領書

## 断熱玄関引戸 冴[さえ]用 大型バーハンドル戸先錠(シリンダー無)

HHW13-061  
2015年3月発行



### 作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。  
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。  
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

### 作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。  
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)  
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

### 安全上の注意事項

#### お願い

強風や大雨など悪天候時は、引戸が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。  
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。  
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。  
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

### 同梱されているもの

大型バーハンドル戸先錠 (シリンダー無)   HH-J-0746  大型バーハンドル: 1個 戸先錠シリンダー無: 1個 ねじカバー: 1個	<b>取付ねじ</b>   室内側化粧座取り付け用: 2本   大型バーハンドル取り付け用: 1本	<b>交換要領書</b>  <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <b>本書</b> </div> 1枚
---	---	---

### 作業のために準備していただくもの

<b>プラスドライバー</b>     1本	<b>マイナスドライバー</b>     1本
---	--

※部品が全てそろっていることを確認してください。  
※同梱されているものには取付ねじ以外もありますが、交換用には使用しません。

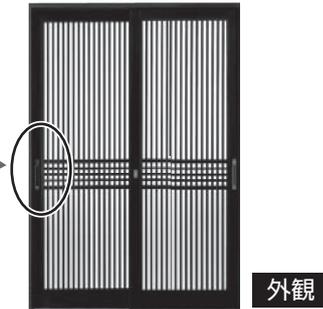
### 部品の取りはずし方

#### お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。  
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

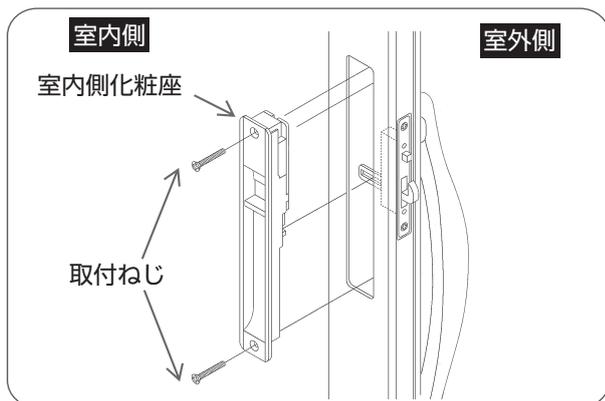
### ○大型バーハンドル戸先錠(シリンダー無)の標準取り付け位置

大型バーハンドル戸先錠  
(シリンダー無)  
※引戸の勝手(通用側)を変  
更されている場合は右側



外観

### 1戸先錠シリンダー無の取りはずし



室内側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじをはずし、室内側化粧座をはずす。

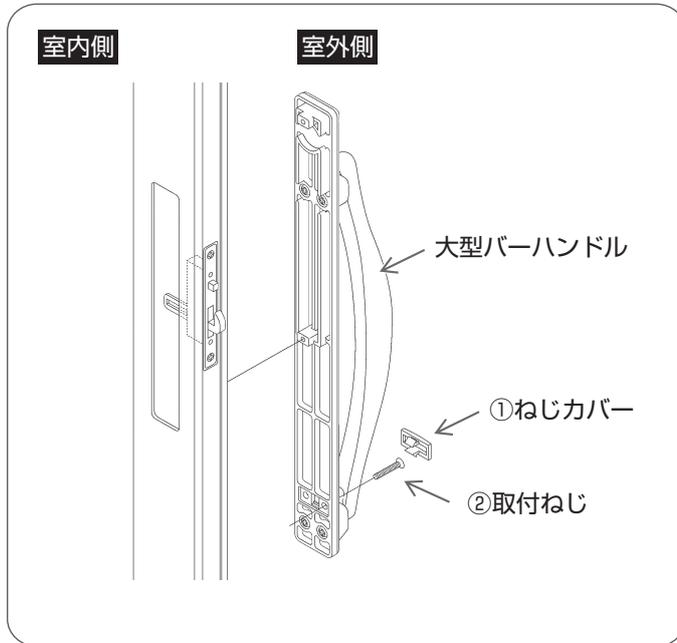
※部品の取り付け方は3ページをご覧ください。

### 部品の取りはずし方

#### お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。  
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

## 2 大型バーハンドルの取りはずし



- ① 室外側よりマイナスドライバーでねじカバーをはずす。
- ② 室外側よりプラスドライバーで大型バーハンドルの取付ねじをはずし、大型バーハンドルをはずす。

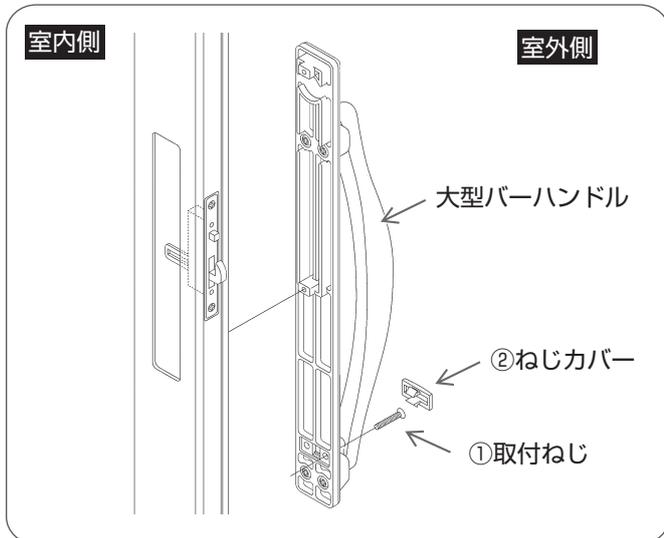
※部品の取り付け方は3ページをご覧ください。

### 部品の取り付け方

#### お願い

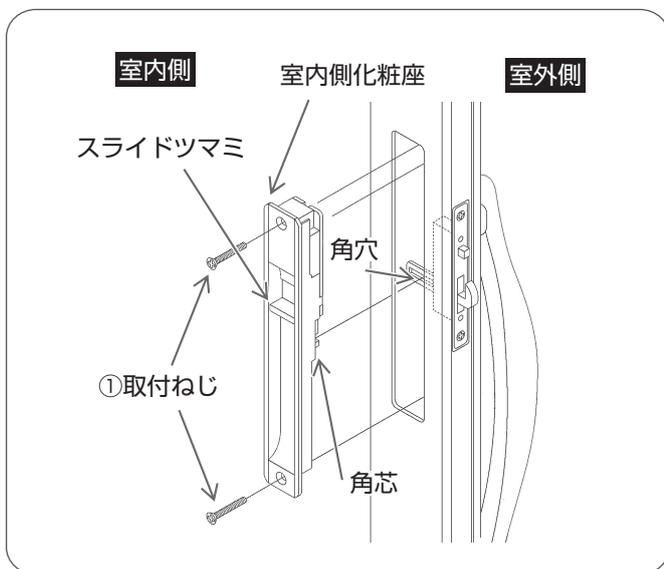
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。  
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

## 1 大型バーハンドルの取り付け



- ① 室外側より大型バーハンドルを取付穴に差し込み、下部取付穴に合わせ、室外側よりプラスドライバーで大型バーハンドルの取付ねじをしめる。
- ② 室外側よりねじカバーを取り付ける。

## 2 戸先錠シリンダー無の取り付け



- ① 室内側化粧座を取付穴に差し込み、室外側ハンドルの取付穴に合わせ、プラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじを仮止めする。  
※室内側化粧座を取り付ける際、必ず室内側化粧座の角芯を錠ケースの角穴に差し込んでください。
- ② 室内側化粧座および室外側ハンドルを調整し、スライドツマミで施解錠ができる場所でプラスドライバーで取付ねじをしめる。

### 部品の交換後のチェック



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ スライドツマミを動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ④ 取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。